

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、「乳腺外科領域における腫瘍性病変の病理検体のバンキング」研究に同意された患者さんのカルテの記録やバンキングした試料を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや保管されている試料を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

乳腺に発生した骨・軟骨化生を伴う癌に対する新規治療標的の探索

【研究機関】 愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科学

【研究責任者】 亀井義明（愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科学 講師）

【研究の目的】

過去に受診された乳癌患者さんの診療録（カルテ）の情報と組織を解析し、乳腺に発生した骨・軟骨化生を伴う癌に対する新規治療標的の探索を行うことといたしました。この研究は乳癌における有効な治療方法の検討を目的としたものであり、皆様の今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2017年4月から2022年1月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち乳癌と診断された患者さんのうち「乳腺外科領域における腫瘍性病変の病理検体のバンキング（当院臨床研究倫理審査にて承認済み承認番号1701016）」研究に同意された患者さん

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

（利用する試料） バンキングした組織

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除い

て匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 > 愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科学 亀井義明

さらに詳しい研究の方法をお知りになりたい場合は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。他の患者さんの個人情報や知的財産保護等に支障がない範囲でお伝えいたします。

【問い合わせ先】

愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科 山下美智子

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327